

令和6年度 宇和島市立伊達博物館実習生の受入要項

1 実習方法
実務実習

2 実習期間
令和6年7月31日(水曜日)～令和6年8月5日(月曜日) [6日間] 午前9時～午後5時

3 実習場所
宇和島市立伊達博物館（宇和島市御殿町9-14）ほか

4 受入人数
3名程度

5 実習内容
指導学芸員の業務に沿った形で実習を行います

<実習例>

- ・ 当館の特徴についての講義
- ・ 館内施設、近隣施設、史跡の見学
- ・ 教育普及、広報に関する講義
- ・ 受付業務や会場案内の補助
- ・ ワークショップ（夏休み子どもイベント）、ギャラリートークなどの補助
- ・ 機器（温湿度計・照度計）・古美術品（掛物・茶碗等）の取扱い指導
- ・ 展示、展示教育の実習など

6 対象

- (1) 学芸員の資格取得を真剣に希望する者
- (2) 学芸員資格取得課程を履修し、美術史・文化史・歴史学・美学・実技などを専攻している者
- (3) 実習の全日程に参加できる者

7 申込方法

- (1) 大学の担当部署からの館長（橋本宏司）宛の依頼状（各大学の書式による）および希望者の履歴書をご送付下さい。（※履歴書に写真を添付する場合は3.0cm×4.0cmとし、履歴書作成の6か月以内の撮影とすること。）

学生からの直接の依頼は受け付けておりません。各大学の担当部署からお申込み下さい。

- (2) 申込書の先着順で定員になり次第、締め切らせて頂きます。
- (3) 申込書類が欠けていた場合や不備のあった場合は、選定外とします。

8 書類送付先

〒798-0061 愛媛県宇和島市御殿町9-1-4

宇和島市立伊達博物館 博物館実習担当者

封筒の表に「博物館実習申込書在中」と明記して下さい。

9 実習費

(1) 無料です。その他、お心遣い（謝礼・手土産など）はお断り申し上げます。

(2) 実習場所への移動に伴う交通費は、別途各自負担となります。

10 申込締め切り

令和6年5月31日（金曜日）消印有効

11 結果通知

承諾の可否は決定後、書面にて大学の担当者宛に郵送します。

12 その他

(1) 実習終了後1か月程度で、各大学書式による修了証・評価表に所定事項を記入の上、各大学担当部署宛に郵送します。

(2) 実習生本人の事故等については、各大学・各自の保険加入を前提とし、当館に過失が認められる場合を除き、当館は責任を負いません。

(3) 実習先が職場であることを認識し、社会人としてふさわしい行動・マナーを心がけてください。実習中は博物館職員の指示に従ってください。

(4) 個人的な事由（アルバイト・就職活動等）による遅刻・早退・欠席は認めません。

(5) 実習スケジュールの都合上、対応が難しい場合がございますので、学芸員資格取得課程の担当教員の方の実習期間中のご訪問は、極力ご遠慮頂きますようお願い申し上げます。

(6) 募集・実習に関する連絡等は、すべて大学の担当窓口をとおして行います。

13 問合わせ先

宇和島市立伊達博物館 博物館実習担当者

電話：0895-22-7776

E-mail：date-mu@city.uwajima.lg.jp